

講義名	経済数学（経済情報学科）		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	澤田 清		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	22090

主題と概要
経済学を理解するために必要な数学の基礎を講義する。また、経済学の基本用語や基礎的概念の説明を行うとともに、企業の利潤最大化行動や経済効果を求める方法などについてもふれる。毎回の講義の後半で演習問題を解いてもらい、講義内容の理解を深める。

到達目標
経済学で使用する数学の基礎を修得して、経済学の様々な概念を理論的に理解できるようになることを目指す。

提出課題
問題演習を毎回予定している。

評価の基準
問題演習（30%）、定期試験（70%）

履修にあたっての注意・助言他
「基礎数学」と「基礎統計学」を履修していることが望ましい。

教科書
.そうだったのか！これならわかる経済数学 伊藤萬里・白井克典 東京図書 2,160円 978-4-489- ―複利計算から微分積分、統計まで―.

プリント資料及び参考文献
必要に応じて、授業中にプリント資料を配付および参考文献を紹介する。

授業計画
1. 割合，変化率 2. 名目と実質，寄与度 3. 単利と複利 4. 経済成長，四半期データの年率換算 5. 割引現在価値，投資決定理論，無限等比級数 6. 関数，指数法則，微分 7. 1次関数，需要関数と供給関数 8. 弾力性，均衡 9. 2次関数，接線 10. 最大化問題 11. 制約付き最適化問題，代入法 12. ラグランジュ未定乗数法 13. 確率，期待値，期待効用 14. 産業連関表，投入係数 15. 経済波及効果

予習・復習
教科書の次回範囲を毎回2時間程度予習すること。また、授業範囲の演習問題を中心に毎回2時間程度の復習を行うこと。

備考